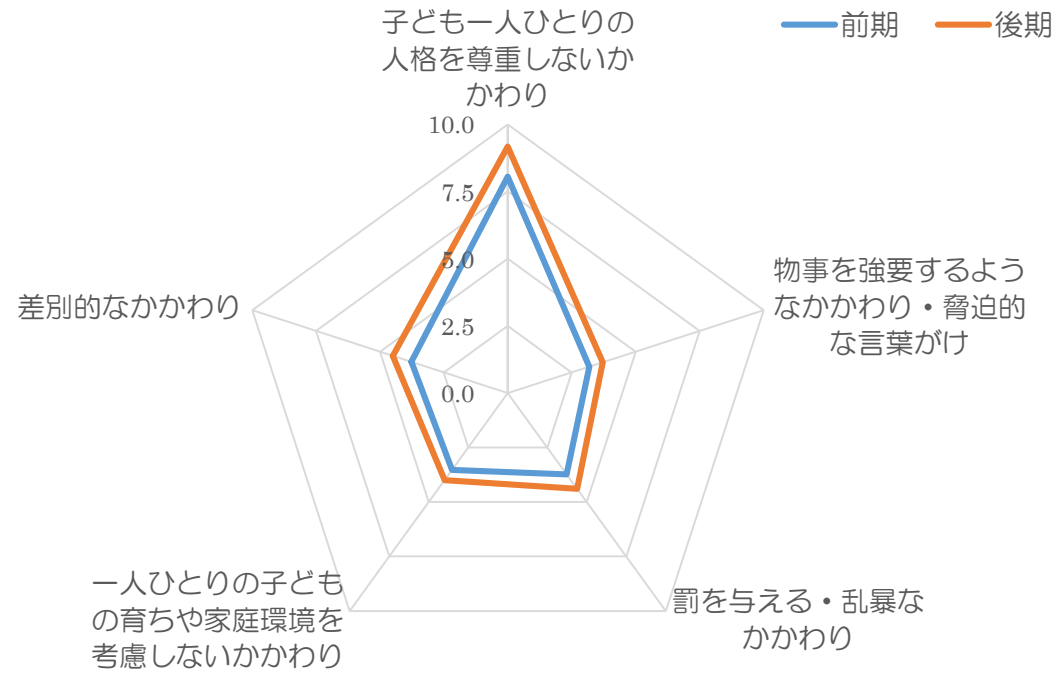


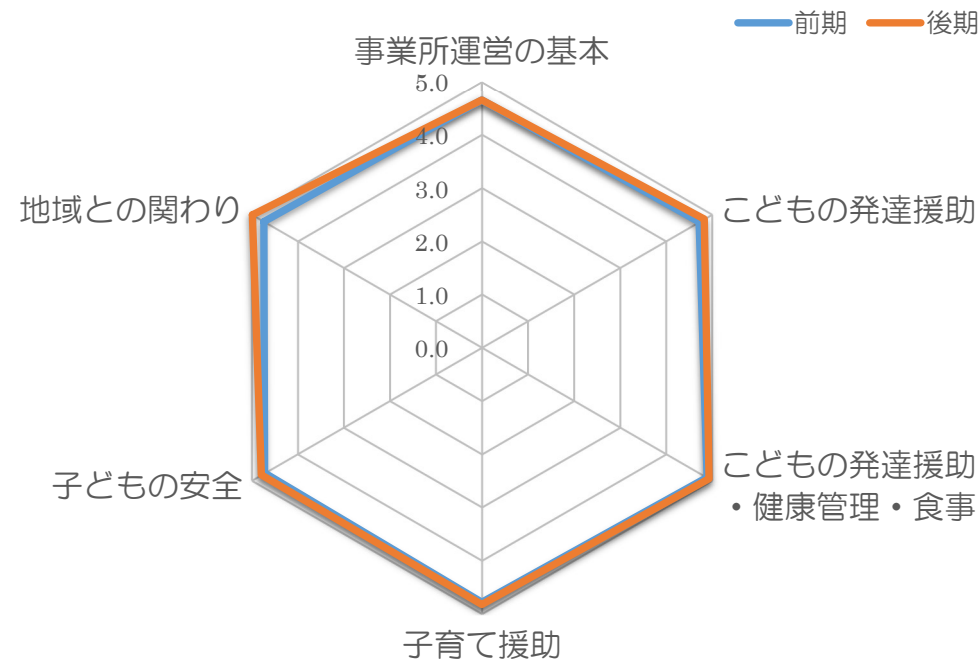
# 聖マルコ保育園

# 令和2年度 自己評価

## 職員自己評価



## 園評価



## 総評

### 保育内容・方法

- **園内研修・コロナ禍の保育**  
 私立保育園連盟南部ブロック園内研究発表園となり、『コロナ禍の保育～子どもたちのやってみよう!! 応援プロジェクト～』のテーマに沿って、子どもたちの「やってみよう」姿や気持ちにこれまで以上に寄り添い、また、全職員が共通認識を持つことで自然とP(計画)D(実行)C(評価)A(改善)サイクルが生まれ、コロナ禍を元気に乗り越えることができた。子どもたちを応援する中で、職員もやってみようことに挑戦し、いろいろなアイデアが出てきたことは嬉しい結果である。様々な研修が中止となる中、zoomを活用した研修を取り入れることで、保育の質の向上に努めた。
- **職員の連携**  
 職員のいろいろな働き方(パートタイム、派遣職員)により、園内研究・職員会など日々の保育に必要な情報がスムーズに伝わるよう、内容を掲示したり回覧を行うなど試みたが、受け取り側が情報を確認していないという事もあり、常に確認するよう発信者側も声掛けをしていく必要がある。
- **障害児保育**  
 開園以来初めてとなる障害児保育を行った。障害児保育担当保育士・療育支援員を中心に、豊見城市の公認心理師の指導・助言を受けながら進めた。  
 個別指導案を元に関わりを考えて取り組むことで、園全体で園児一人ひとりの個別の関わりについて、配慮を考えて深めることができた。

### 地域の住民や関係機関等との連携

- **子育て支援**  
 小学校教育との接続・連携を円滑にすすめるため、公認心理師による巡回相談を取り入れ、園・保護者で子どもたちの育ちを支えることができた。
- **地域との関わり**  
 新型コロナウイルス感染防止の為様々な行事の中止・制限等があったが、地域の保幼こ小との情報交換を密に行い、連携の取れる体制を築いた。今後も地域の子育てニーズに応えられるよう、対応していく。

評価年月日 令和3年3月31日  
 評価職員 21名

社会福祉法人 聖公会沖縄福祉会  
 聖マルコ保育園  
 園長 川満 すわ子